



【読書】キャラクター「おっほん」

札幌市立中島中学校

読書活動の取組

読書センターとしての機能

・プレゼント付き冬休み貸出 12/1～24

通常の貸出冊数は3冊までですが、冬休み貸出期間は10冊まで借りることができます。今年度はそれに加えてプレゼントを用意しました。冬休みに読む本を選んだあと、文化委員手作りのしおりや絵本の挿絵のポストカードをうれしそうに選んでいました。大盛況で貸出冊数は昨年度の1.5倍になりました。

・文化委員の選書

文化委員会の活動で、購入する図書の選定を行いました。出版社から届いた図書カタログの中から、中島中学校のみんなに読んでほしい本を真剣に選びました。選んだ本が届いたら特別展示を行う予定です。



学習センターとしての機能

・2学年 総合的な学習の時間

「働くってなんだろう」

学校図書館蔵書のほか、寄託図書と札幌市図書館から図書資料を取り寄せました。生徒は豊富な資料を積極的に活用して調べ学習を行い、職業体験のプレゼンテーションに役立てました。



・4組英語(インクルーシブ教育)「英語で数表現しよう」

札幌市中央図書館から借りた英語の大型絵本を見ながらどんな動物が何匹いるかを英語で表現し、楽しみながら学びました。



情報センターとしての機能

・「ちせねっとわーく調べる学習支援リンクキット」を用いた特集展示

10/9～22

札幌市中央図書館から借りた標本や関連図書を用いた展示は、学校図書館が博物館になったかのようなでした。また、体験コーナーでは多くの生徒がバイオミメティクスで生み出された製品を実際に触ったり試したりしていました。

・給食週間とのコラボ展示 11/17～25

北海道の代表的食材である昆布の実物大レプリカを取り寄せ、海産物や食に関する図書の展示を行いました。昆布の海中での姿は想像以上に長く、迫力がありました。

